

ヘイトスピーチ解消法施行1年～その現状と課題、人種差別撤廃基本法の実現へ

日本ではじめての反人種差別法「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律」いわゆる「ヘイトスピーチ解消法」の施行からちょうど1年を迎えました。理念法である「ヘイトスピーチ解消法」は一定の効果をあげたものの、差別排外デモや集会、インターネット上での差別やその拡散はいまも続き、また、国による初めての調査で入居差別など生活全般にわたる深刻な人種差別の実態が明らかになりました。研究者、弁護士、差別被害の当事者である在日コリアン、移住者、アイヌ、琉球・沖縄の人びとの視点から現状と課題を明らかにします。人種差別撤廃基本法の実現に向け、多くのみなさまの参加をお願いいたします。

と き 6月3日(土) 14:00～16:00

ところ 在日本韓国YMCAアジア青少年センター
国際ホール(9F)

(東京都千代田区猿樂町2-5-5)

<http://www.ymcajapan.org/ayc/jp/>

JR水道橋駅徒歩6分、御茶ノ水駅徒歩9分、地下鉄神保町駅徒歩7分

※参加申し込みは、raik@kccj.jpに当日午前中までをお願いします。

主催：外国人権法連絡会、移住者と連帯する全国ネットワーク(移住連)、ERDネット(人種差別撤廃NGOネットワーク)、のりこえねっと、ヒューマンライツナウ

◆賛同団体・個人(一口:1000円)募集中◆

①郵便振替で送金してください。00100-5-335113 外国人権法連絡会

②集会資料集にお名前・団体名を掲載します。

プログラム

- ①・ヘイトスピーチ解消法施行1年のヘイトスピーチの実態
明戸隆浩さん(関東学院大学・駒澤大学ほか非常勤講師)
 - ・日弁連による地方公共団体等アンケート調査について
北村聡子さん(弁護士・人種差別実態調査研究会)
 - ・法務省による外国籍住民調査の分析
金明秀さん(関西学院大学教員)

②現場からのリレートーク

- ・在日コリアン
- ・ニューカマー移住者
- ・アイヌ
- ・琉球・沖縄
- ・カウンター

③質疑応答

④まとめ

資料代
500円